

公益財団法人国際宗教研究所 2023年度事業計画書

公益財団法人国際宗教研究所は、今までの活動実績をふまえながら、国内外の宗教の研究・その振興、宗教情報の収集・分析、また、それらの成果を広く紹介することで、宗教相互の理解を深め、ひいては人類文化の向上を目的として、以下の公益事業を行う予定である。

1. 宗教情報リサーチセンター（RIRC）の運営

新聞や雑誌の宗教関連情報記事、教団記事・教団刊行物等、現代宗教に関する幅広い情報の収集、および研究・分析を行う。ホームページで宗教記事年表や宗教教団データベース、研究員の研究成果などの情報を広く社会一般に公開する。

- ・国内外の宗教情報のリサーチと会員への提供
- ・ツイッターを通しての宗教情報提供の充実
- ・宗教問題に関するネットワーキング
- ・インターネットによる海外への宗教情報発信
- ・現研究員及び元研究員の有志合同プロジェクトによる研究推進

2. 公開講座の開催

現代社会の諸問題をテーマに、諸宗教関係者、宗教学者、ジャーナリスト等を登壇者に迎え、宗教と社会のより良いあり方を議論する場として、年に1回、公開シンポジウムを開催する。また、東洋英和女学院大学・死生学研究所と「生と死」研究会を共催する。

3. 刊行物の発行・紹介

- (1) 『国際宗教研究所ニュースレター』の編集・発行（2回）
- (2) 『ラク便り』の編集・発行（4回）
- (3) 『現代宗教』の編集・刊行（1回）
- (4) その他

4. 国際宗教研究所賞の授与

今日的な問題意識に立つ宗教研究において優れた業績をあげた40歳未満の若手研究者を表彰する。（2023年度は第19回の予定）

5. 周年事業の実施

国際宗教研究所が2023年で70周年、RIRCが25周年を迎えるにあたり、以下の周年事業を実施する。

- (1) 70周年記念公開シンポジウムの開催
- (2) 刊行物のアーカイブ化

(3) 教団データベースの一新